



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年4月17日

企業・団体名 大高建設株式会社

代表者名 代表取締役社長 大橋 聡司

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年4月1日（宣言日又は令和5年4月1日）～令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 全てにおいて安全を最優先し、無災害・無事故(休業災害ゼロ、公衆災害ゼロ、熱中症ゼロ)を目指す</p> <p>【実施状況】 ・協力会社に事業主安パトを実施してもらうことなどで、グループ会社・協力会社へ当社なりの安全衛生管理システム(OTAKA-COHSMS)浸透を図った ・コミュニケーションによる安全意識の向上のため、安全パト・巡視時の声掛けを実施し、意見を吸上げて改善に取り組んだ ・WBGT等の監視を全現場で実施し、熱中症防止対策を継続している ・BIM/CIM 3Dモデルを経験浅い若手技術者への工事説明に活用し、思い違いにより発生するミスの低減に繋げている</p>
2	<p>【目標】 廃棄物の削減に努め、環境に配慮した施工技術の推進</p> <p>【実施状況】 ・河川工事において、魚類の隠れ場・避難場の整備を目的としたブロック据付時に環境活性被膜養生剤[水性])を活用し、多様な生物の生息・生育・繁殖環境の再生を図った ・紙の書類を最低限にし、安全管理書類のペーパーレス化を進めて、プリンターのインクの補給は半分に削減し、印刷機の消耗品コストの削減にも繋がった ・環境に配慮の意識の向上には、節電、エコドライブやエシカル消費の促進月間を設け、チラシなどを掲示し呼びかけている</p>
3	<p>【目標】 新3K・新3Sを中心とする働き方改革で、誰でも平等に働け、安全・安心・快適な職場づくりとダイバーシティの推進(新3K=給料・休日・希望の持てる、新3S=smart、sustainable、safty)</p> <p>【実施状況】 ・健康診断結果で再検査対象者に対し、積極的な受診を奨励する取り組みを行って、看護師による作業所への巡回健康相談実施や健康関連の勉強会(全5回)などを通じて、従業員が健康で働き続ける事のできる環境整備に努めている ・社内での好事例(3例)を共有し、男性社員の家事や育児への参画を促進し、建設現場の家族見学会を通じて、従業員の家族に職場の理解を深めていただくとともに、社員家族間の交流を促進し、働きやすい環境を築くことに取り組んでいる ・ダイバーシティの推進の一環として、若手技術者の成長を促進し、外国人や女性技術者の積極的な起用を行っている</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。